

# 事業概要【観光DXを基盤とした交流人口拡大プロジェクト】

申請者	愛媛県				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,201,616千円 (230,530千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	観光DMPを活用した施策立案を基盤として、効率的かつ効果的なデジタルの活用と世界的な催しを契機としたリアルでの両輪で誘客促進に取り組むことで、「旅先として選ばれる愛媛」を実現し、認知度向上に繋げる。併せて、大型イベントを契機とした高付加価値旅行者へのコンテンツの造成や超富裕層へのコネクション形成、情報発信サイトの構築による広域周遊ルートへの誘因など重層的に展開し、消費額の増加に繋げる。					
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR7年度事業費	<p><b>【事業概要】</b> データ分析を基盤とした地域観光資源の磨き上げや、観光地の高付加価値化に取り組む体制を構築するとともに、デジタル広告や国際会議を活用し、県の認知度向上と更なる誘客促進に取り組む。</p> <p><b>【ソフト事業経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○認知度向上と本県への更なる誘客促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>■「旅先として選ばれる愛媛」のためのデータ分析を基盤とした体制構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行者データを用いた基盤整備費99,957千円(委託料)</li> </ul> </li> <li>■データ分析とデジタル広告を活用した誘客促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルマーケティング活用による愛媛県特集ページ等への誘導36,000千円(負担金)</li> </ul> </li> <li>■国際会議の開催を契機とした認知度向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車国際会議Velo-city主催者である欧州サイクリスト連盟への分担金57,575千円</li> <li>・2025年にポーランドで開催されるVelo-cityへの出展5,000千円(出展料、通訳経費)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○高付加価値化と長期滞在化の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>■観光コンテンツの高付加価値化の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・欧米豪を中心にした体験コンテンツの造成・誘客9,000千円(負担金)</li> <li>・ポートショー出展経費10,198千円(負担金)</li> <li>・E-マウンテンバイクを活用した新しい体験コンテンツの造成・誘客12,800千円(ガイド育成経費,E-bike購入助成等)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>				<p>「サイクリストの聖地」しまなみ海道</p> 	
地域の多様な 主体の参画	<p>県・市町、県内観光事業者等と連携し、観光コンテンツの創出を図るとともに、県内外メディアにより本県観光コンテンツの更なる認知度向上に取り組む。 観光DMPによる検証結果をもとに、県内観光事業者等と改善策を検討し、ブラッシュアップを図るとともに、より効果的なプロモーションを展開する。</p>				KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本県における観光客消費額(+296億円)</li> <li>②観光DMPの蓄積データを活用して観光施策を立案・改善した件数(+51件)</li> <li>③県管理港湾のスーパーヨット寄港回数(+16回)</li> <li>④本事業による延べ宿泊客数(日本人・訪日外国人の合計)(+807人)</li> <li>⑤E-マウンテンバイク等を活用したツアー受入環境整備数(+6箇所)</li> </ul>

※カッコ内の  
数値は最終  
事業年度ま  
での「KPI増  
加分の累計」  
の目標値